



1・2月のできごと



「春のささやき」が出發

平成29年産沖永良部バレイショ「春のささやき」の出發式が、2月11日に町民体育館でありました。出發式の前には、新じゃがを使ったカレーライスや豚汁の試食、バレイショの詰め放題などが行われ、会場は多くの人で賑わいました。出發式ではテープカットのあと、参加者で初出荷のバレイショを積んだトラックを送り出しました。



キャラさんぽin天文館

2月11日に天文館で行われたキャラクターイベント「キャラさんぽin天文館」に、県内のゆるキャラたちと一緒にちなボーが参加しました。このイベントは、偶数月の第二土曜日に開催されており、今回はちなボーを含め10体のキャラクターたちが集合。それぞれ、観光や特産品のPRをしながら天文館を散歩しました。



ちなボーも参加したコンサート

第17回南西航空音楽隊ファミリーコンサートが、2月21日にあしびの郷・ちなででありました。オープニングでは、保育園児がちなボーと一緒に歌とお遊戯で会場を盛り上げました。また、隊員によるパフォーマンスや沖高生との合同演奏なども披露され、訪れた人々を楽しませていました。



島の観光について考える

これからの島の観光について考える「テラスみらいフォーラムinおきのえらぶ島」が、2月24日にあしびの郷・ちなででありました。フォーラムでは、おきのえらぶ島観光協会と島外から迎えたゲスト3名、島内でガイド業などを行っている2名が、これからの観光のあるべき姿などについてディスカッションを行いました。



よく頑張りました！

第5回知名の子表彰が、2月26日にあしびの郷・ちなででありました。この表彰は、学芸・読書・体育・友情の分野で努力した小中高生と、小学6年間または中学3年間皆勤だった生徒に贈られるもので、今年は小学生12名、中学生6名、高校生9名と上城小学校と知名中学校の2団体がそれぞれ表彰されました。



第20回島唄・島ムニ大会

第20回島唄・島ムニ大会が、2月26日にあしびの郷ちなででありました。この大会は、島の貴重な文化である「島唄・方言」を後世に伝える目的で行われており、小・中学生や老人クラブなど9団体総勢180名が参加。子どもたちは、普段使い慣れない方言で、寸劇や島唄などを工夫を凝らして発表していました。